



詩集
Moon Lovers
VI

たかはしみどり

Moon Lovers VI

たかはしみどり

月の恋人

ぼくが君に惹かれるのは
きっと二人が似てるから
いつも仲間に囲まれながら
心は孤独で泣いている
深い闇が怖い夜は
ぼくが君の 月になろう

ぼくが君に恋するのは
きっと二人が似てるから
誰かに照らしてもらわなきゃ
自分からは輝けない
雨が降る寒い夜は
君の心で歌ってあげる

応答せよ

見せ掛けの愛なんていら
あなたの真実の心がほしい
私の心はあなたのもの
いつでもここで待ってるから
早く 早く 応答せよ

心無い優しい言葉は要らない
あなたの暖かい微笑がほしい
私の笑顔はあなたのもの
いつでもここで見てるから
早く 早く 応答せよ

愛の戦士

むかし…ぼくらが知らない
ずっと ずっとむかしのこと
だれかが ぼくらのために
命を差し出したという
ぼくは 知らない誰かのために
命を捨てる勇気はないだろう
けれど 君のためなら もしかして
この命を惜しむことはないのかもしれない
大切な君を守るためなら
いくらだって 強く 優しくなれる
ぼくは 君がここにいる限り
最後まで 戦う覚悟はある
もし君が望むなら この夜の闇に紛れて
君をこの世界の果てに 連れ出そう

twilight

長く伸びる影 誰かと話したくなる夕暮れ
優しいオレンジの光が街を覆う 不思議な時間
風が夜を運んでくる twilight
海に沈む太陽を 掌ですくって君にあげる
ずっとそこに光があるように
今 感じる寂しさも 愛しさも
すべては君がいてくれるから
明日も君が ここにいてくれたら
君の心で光る灯りで
失った小さな幸せを取り戻せる

明日 咲く花

恋に恋して泣くのなら
その思いは捨てなさい
誰かがぼくに そう言った
君の澄んだ声が好きだった
君の瞳にぼくが映っていた
いつまでも続くと思っていた
それはぼくの思い違いなのに
君を好きな気持ちは ここに
確かにこの胸にあるのに
君の心にいるのは ぼくじゃない
この先も君と 指重ねることはないだろう
でも 君が確かにいた証しは
これからも ぼくの心の中にある
いつか ぼくの恋の種は
どこかで 誰かの心に咲くだろう
それが 明日でないと誰にも言えない

夢列車

ぼくらを乗せて 走り出す
夜空に溶けてく 夢列車
暗闇に伸びる 一筋の光
街に素敵な魔法がかかる
扉の奥に 閉ざされた
記憶の糸を たぐりよせ
笑顔の暗号 思い出したら
未来へ向う 夢列車

降る音

夜空を流れる 光の筋
月のお迎え やってきた
それは幾つもの 星たち
でも 落ちた星は
再び空へ 飛ぶことを知らず
月の思いは 一方通行
だから 落ちる星たちを
空の五線譜に乗せて
ぼくは音を 奏で続ける

桜 咲く頃

春を待つ 小さなつぼみ
冬を耐え 待ち続ける
あの日 二人 めぐり会い
はらはらと散り急ぐ 桜のように
それぞれに 夢抱き
いつの日か 別れが来たとき
寂しさに涙 流すだろう

霞の風に さらされて
弥生の空に 桜咲く
あの日 二人の 卒業は
はらはらと舞い散る 桜のような
終わりが来た しるしじゃなく
新しい 旅立ちの時だから
いつか来る 再会の春を待つ

おかえり

そんなに急いでいかないで
ぼくはずっとここにいる
あなたのそばにいつまでも
あなたは強い人でしょう
あなたは優しい人でしょう
そんなあなたが恋しいから
早くここに帰っておいで

そんなに急いでいかないで
ぼくは一人じゃられない
あなたがいないと笑えない
あなたも寂しい人でしょう
あなたも孤独な人でしょう
そんなあなたが愛しいから
早くここに帰っておいで

涙で咲く花

涙で枕 濡らすような
悲しい夢を見るのなら
君をしっかり抱いていよう
涙の雫は ぼくの掌に零すがいい
その夢はいつか 花を咲かすよ

ぼくの隣で 寝息を立てる
君が見る夢 安らかであれと
髪をそっとなでていよう
君の笑顔が ぼくの心にしみてくる
その夢は二人の 花を咲かすよ

奇跡

ここに生まれた奇跡

笑顔こぼれる奇跡

太陽が昇る奇跡

あなたに出会った奇跡

共に泣き 感動する奇跡

明日が来る奇跡

今 二人が一緒にいる奇跡

同じ空を見る奇跡

幸せにあふれる奇跡

当たり前の奇跡

詩集Moon Lovers VI

<http://p.booklog.jp/book/68729>

著者：たかはしみどり

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/midri7911/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/68729>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/68729>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパー（<http://p.booklog.jp/>）

運営会社：株式会社ブックログ